

スポーツに乳酸菌の力

野村乳業 自転車チームと連携

野村乳業（広島県府中町）と自転車ロードレースのプロチーム「ヴィクトワール広島」は30日、乳酸菌入り飲料の効果検証や販路拡大での連携に合意した。商品を選手が試し、宣伝や開発に役立てる。

広島市中区での報告会で、同社の野村和弘専務とチームの運営会社の中山卓士社長が説明した。野村乳業が広島

と中山社長（同3人目）
野村専務（左から2人目）
連携の合意書を手にする



大と共同開発して販売している乳酸菌入り飲料を提供。継続的に飲んだ選手の腸内環境の変化を調べ、競技に与える影響などを分析する。今春の開始を目指し、期限は設けない。

野村専務は「乳酸菌が選手の体調維持にどう影響するかを突き詰め、一般の人の仕事や学習の充実にも役立てたい」と話した。

中国経済産業局が運営するちゅうごく5県プロスポーツネットワークが創設した「スポーツ新連携パートナーシップ制度」の第1弾。中国地方で活動するプロスポーツ17団体と企業の連携を後押しし、新たな産業の創出を目指す。

（森岡恭子）